政令第百七十三号

米穀の新用途への利用の促進に関する法律施行令

内 閣 は、 米穀 \mathcal{O} 新用途 \sim 0) 利 用 \mathcal{O} 促進に関する法律 (平成二十一年法律第二十五号) 第二条第三項、 第四

項及び第六項、 第三条第 項、 第八条第二項並びに第十二条の 規定に基づき、 この政令を制定する。

(農業協同組合等)

第 条 米穀 \mathcal{O} 新 用途 ^ \mathcal{O} 利 用 \mathcal{O} 促進に関する法律 (以 下 法」 という。 第二条第三項の農業協同 |組合そ

の他の政令で定める法人は、次のとおりとする。

一 農業協同組合、農業協同組合連合会及び農事組合法人

一 事業協同組合、事業協同小組合及び協同組合連合会

(事業協同組合等)

第二条 法第二条第四 項 の事 業協同 問組合そ 0 他 の政令で定める法人は、 次のとおりとする。

一 事業協同組合、事業協同小組合及び協同組合連合会

二 協業組合、商工組合及び商工組合連合会

三 農業協同組合連合会

(促進事業協同組合等)

第三条 法第二条第六項の事業協同組合その他の政令で定める法人は、次のとおりとする。

一 事業協同組合、事業協同小組合及び協同組合連合会

二 協業組合、商工組合及び商工組合連合会

三 農業協同組合、農業協同組合連合会及び農事組合法人

四 消費生活協同組合連合会

五 一般社団法人

(基本方針)

第四 条 法第三条第一 項の基本方針は、 おお むね五年ごとに定めるものとする。

(出願料の軽減)

第五 条 法第十二条第一 項の規定により 出 願料の軽減を受けようとする者は、 次に掲げる事 項を記 載 l た申

請 書に、 申請に係る出願品種が認定新 品種育成計画に従って行われる新品種育成事業の成果に係るもので

あることを証する書面を添付して、 農林水産大臣に提出しなければならない。

- 一 申請人の氏名又は名称及び住所又は居所
- 申 ・請に係る出 [願品] 種 \mathcal{O} 属する農林水産植 物 **(種** 苗法 (平成十年法律第八十三号) 第二条第一項に規定

する農林水産植物をいう。)の種類及び当該出願品種の名称

- 三 法第十二条第 項第 一号に掲げる者又は 同 項第二号に掲げる者 0 別
- 四 出願料の軽減を受けようとする旨
- 2 法第十二条第一項第二号に掲げる者が前項の申請書を提出する場合には、 同項の 規定により添付しなけ

れ ばならないこととされる書面 のほ か、 次に掲げる書面を添付しなければなら な V)

- 申 請 に係る出 [願品] 種 が 種 苗法第八条第一 項に規定する従業者等 (次条第二項にお いて 「従業者等」と
- 1 . う。 が育り 成 L た同 法第八条第一 項に規定する職務育成品 種 (次条第二項第一号にお 7 て 職 務育成

品種」という。)

であることを証する書面

申 請 に係 だる 出 願品? 種 につい てあら かじめ 種苗法第八条第 項に規定する使用者等 (次条第二項第二号

に お いて 「使用者等」という。 が同法第三条第一項第一号に規定する品種登録出願 (次条第二項第二

号に お いて 種登録出願」という。)をすることが定められた契約、 勤務 規則その他 の定め $\stackrel{\circ}{\mathcal{O}}$ 写し

3 農林水産大臣は、 第一 項の申請書の提出があったときは、 種苗法第六条第一 項の規定により納付すべき

出願料の額の四分の三に相当する額を軽減するものとする。

(登録料の軽減)

第六条 法第十二条第二項の規定により登録料の軽減を受けようとする者は、 次に掲げる事項を記載 l た申

請 書に、 申 請に係る登 一録品 種 が 認定新 品品 種 育成計 画に従って行 わ ħ る新品質 種 育 成 事 業 の成 果に係るも ので

あ ることを証する書面を添付して、 農林 水産大臣に提出し なければならない。

一 申請人の氏名又は名称及び住所又は居所

申請に係る登録品 種 の品 種 登録 (種苗法第三条第一 項に規定する品種登録をいう。) の番号

三 法第十二条第二項第一号に掲げる者又は 同 1項第二号に掲げる者 0 別

四 登録料の軽減を受けようとする旨

2 法第十二条第二 項第二号に掲げる者 「 が 前 項 $\widehat{\mathcal{O}}$ 申 請 書を提出する場合に は、 同 項の 規定により添付しなけ

ばならないこととされる書面 のほい か、 次に掲げる書 面を添付しなければならない。

れ

申請 に係る登録品種が従業者等が育成した職務育成品種であることを証する書面

申請 に係る登録品種についてあらかじめ使用者等が品種登録 出願をすること又は従業者等がした品種

登 録 出 願 \mathcal{O} 出 願者の名義を使用者等に変更することが定められた契約、 勤務規則その他 の定 め O写

農林 水 産大 臣 は、 第 項 \mathcal{O} 申 請 書 の提 出が あったときは、 種苗: 法第四十五条第一 項の 規定による第一 年

3

か ら第六年ま で \mathcal{O} 各年 · 分 の 登 録 料 \mathcal{O} 額 0) 匹 分の 三に相当する額を軽減するものとする。

附則

ک 0 政令 は 法 の施行の日 (平成二十一年七月一日) から施行する。

則(平成二十二年四月二十三日政令第百二十七号)抄

(施行期日)

附

第 条 この政令は、 改 正 法 \mathcal{O} 施 行 の 日 (平成二十二年十月一日) から施行する。

附 則(令和三年九月三日政令第二百四十六号) 抄

この政令は、令和四年四月一日から施行する。